

新神田校下防災委員会 役員会議

令和3年2月25日
19時 新神田公民館

【協議事項】

1. 令和2年度の取り組み経過

(1) 校下第24回自主防災訓練

令和2年6月28日(日) コロナ禍のため中止

(2) 校下地区防災計画の策定

令和2年11月に完成 金沢市からの補助金10万円

各町会、各種団体、周辺4町会連合会に配布

令和3年1月に校下全戸3300世帯に概要版配布(民協)

(3) 要支援者への支援体制づくり

8月~12月にかけて、社協や民生委員、まちぐるみ委員と協力

各町会にてマップ作り、地域支援者の選定(本江町会訓練実施)

要支援者台帳を様式化して、入力を各町会に依頼

毎月1回定例会実施
マップ作り、班長指導
地域支援者設定し確認シート
台帳作りし各校へ入力

3/6 校下地区防災計画
新神田

まねくぐり 何人かいる、把握しとれる

2. 令和3年度の自主防災訓練について

○日時や内容

日時

4月/下旬
本部訓練

街中訓練

校下の訓練

要支援者の充実

新設して発表の場をつくる

3. 防災委員長の交代について

4. 今後の防災士の育成について 計10人以内

中田 研 適用あり

5. その他

～金沢市新神田校下住民の皆様へ～
 災害に強い安全安心なまちづくりを目指すため！！

令和2年12月 一般向け広報誌

「新神田校下地区防災計画」をつくりました！！



新神田校下地区コミュニティセンター・新神田小学校

金沢市新神田校下地区防災計画

令和2年度版

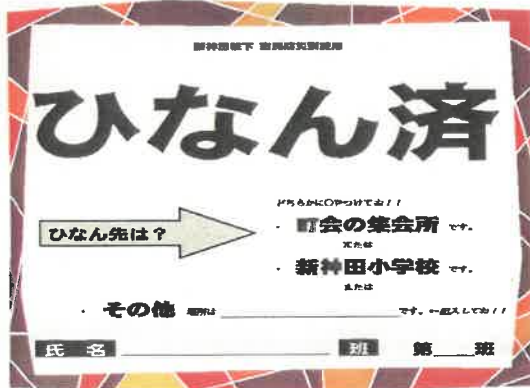
「災害時要支援者の安否確認の充実」

新神田校下防災対策委員会

目次

1. 計画の対象地区の範囲
2. 基本的な考え方
3. 地区の特性
4. 防災活動の内容
 - (1) 防災活動の体制
 - (2) 平常時の活動
 - (3) 発災直前の活動
 - (4) 災害時の活動
 - (5) 復旧・復興期の活動
 - (6) 市町村等、消防団等との連携
5. 実践と検証
 - (1) 防災訓練の実施・検証
 - (2) 防災意識の普及啓発
 - (3) 計画の見直し (Plan Do See)
6. 参考資料
 - タイムライン
 - マイ・タイムライン

(1) 防災訓練では必ず「ひなん済」を張り出しましょう！



(2) 非常持ち出しのリュックを用意しておきましょう！！



(3) 町会の一時 (いっとき) 避難場所を覚えていますか？

| 町会名 | 避難場所 | 町会名 | 避難場所 |
|-------|-------|------|-----------|
| 入江 | 入江会館 | けやき台 | 三角公園 |
| 玉鉾1 | 玉鉾公園 | 自治会 | 団地集会所 |
| 玉鉾親交会 | 杉本運輸前 | ガーデン | コミュニティホール |
| 入江1中 | 三角公園 | 新神田 | 第4公園 |
| 東入江 | 東入江会館 | 新神田南 | イトーチュー |
| 本江 | 本江町会館 | 糸田 | 糸田第1公園 |
| 本江2 | 小公園 | 糸田新 | 糸田新会館 |

● 新神田校下の災害特性

- ・当校下は犀川・伏見川が流れており、1000年に一度の大雨では確実に全域が浸水する恐れがあります。
皆さんは事前に、避難場所の確保（分散型避難の考え方など）をしておく必要があります。
- ・例え、河川が氾濫しなくても校下を流れる中村高畠用水（入江・東力・玉銚・糸田用水）が内水浸水する恐れがあり、マンションでも停電の可能性が十分あります。



金沢市から今年、配布しました。もう一度確認しましょう！！

● マイ・タイムライン(自助)の必要性

- ・台風の進路や雨の予報を調べる
- ・家族同士で予定を確認
- ・家の周りに風で飛ばされるものがないか点検

家族で
考えてみよう！



- ・雨量や川の水位を調べる
- ・近所の親戚と連絡を取り合う



- ・避難する時に持って行くものをチェック
- ・避難所の場所、避難手段を再確認

避難所はここだね

足元に注意だよ

おちついて！

- ・避難しやすい服装に着替える
- ・携帯電話の充電

- ・安全な場所へ移動する
- ・避難完了